

水レター「びわ湖・よど川」

2011. 5 【vol.13】

独立行政法人 水資源機構 関西支社 発行

水レター「びわ湖・よど川」は、水資源機構全体の取り組みや関西支社管内における水資源機構の取り組みに関する情報、さらに琵琶湖・淀川水系の水源地域情報を関西管内の関係者（利水者、関係府県、関係市町村及びその他の関係機関）の皆様へ直接配信させていただきます。

ご意見、感想及び質問等について何かありましたら遠慮なく関西支社総務部利水者サービス課の方へお寄せください。

目 次

1. 水レター・新年度の挨拶 1p
関西支社支社長 原 稔明
2. 水道事業者の東日本大震災への支援状況 2p
関西支社利水者サービス課
3. 水資源機構の施設の被災状況とその対応 3p
関西支社利水者サービス課
4. 琵琶湖開発施設（内水排除）操作訓練の実施 9p
琵琶湖開発総合管理所
5. 平成23年度水資源機構施設見学会の開催について 11p
関西支社利水者サービス課
6. 平成23年4月1日転入・転出者 12p
関西支社
7. 編集後記 13p

水レター・新年度の挨拶

利水ユーザーならびに関係機関の皆様には、常日頃より独立行政法人水資源機構にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

平成23年度のスタートは、不幸なことに3月11日に発生した東日本大震災対応に始まりました。この未曾有の災害に接し、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、多くの被災者の方々に心よりお見舞い申し上げます。

利水者の方々におかれましては震災直後よりの給水車の派遣、災害用備蓄資材の提供、要員派遣など、被災された東北地方への迅速かつ多大なる支援に対して、心から敬意を表します。

震災発生以来、遠く関西にいる私たちには義援金のカンパに応える以外、ほとんど何の支援もできない無力感の中で、微力ながらも私たちに何ができるかを自問自答してきました。その答えの一つは、今回の東日本大震災を教訓とし、日々防災（減災）について深く考えることで、危機管理能力をより一層高めて、「命を守る」、「水を守る」私たちに与えられた使命を着実に実行していくことであると考え、その一環として、関西管内統一の「防災を考える日」とし、月1回毎月11日に取り組むこととしました。

具体的行動としては、この日各事務所で職員が集まり、地震対策、水防等の広く防災に係わる情報（例えば、南海地震、東南海地震、各現場の過去の直下型地震情報、各ダムの異常洪水対応、防災備品の現況と今後の計画、自己防災の心得、その他）を共有することで、防災意識と危機管理能力の向上に資することとする。また、自らの住居地域や家庭の防災についても考えていきます。

「自然への畏敬の念と感謝の気持ちを忘れることなく、水技術者の智慧と経験を結集して国難に立ち向かおう 一水とともに つなごう 日本のこころー」

大震災から2ヶ月余、年度当初にあたり、急務である震災対応についての拙見を述べました。利水ユーザー並びに関係機関の皆様方には、今年度も水資源機構に多方面からのご支援ご協力の程宜しくお願いいたしまして新年度のご挨拶とさせていただきます。

独立行政法人 水資源機構
関西支社 支社長 原 稔明(はら としあき)

水道事業者の東日本大震災への支援状況

水資源機構関西支社管内の水道事業者におかれましては、被災地域に対して、震災発生直後から迅速かつ多大なる支援が行われております。

三重県、京都府、大阪府（現大阪広域水道企業団）、兵庫県、奈良県、名張市、大阪市、守口市、枚方市、神戸市、尼崎市、西宮市、伊丹市、池田市、川西市、奈良市、阪神水道企業団から、応援車両（赤色灯車、支援車、給水車等）、災害用備蓄資材の提供、要員派遣など支援活動を実施されております。

水道事業者	支援先（期間）
三重県	宮城県等
京都府	福島県等（3月13日～）
大阪府 （現大阪広域 水道企業団）	宮城県栗原市（3月12日～16日）
	岩手県（3月17日～22日）
兵庫県	宮城県等（3月13日～）
奈良県	岩手県、宮城県、福島県、茨城県（3月14日～）
名張市	宮城県等
大阪市	岩手県、宮城県、福島県、茨城県
守口市	岩手県陸前高田市（3月25日～）
枚方市	岩手県盛岡市（3月16日～18日）
	岩手県宮古市（3月18日～25日）
	岩手県陸前高田市（3月25日～）
神戸市	岩手県等（3月12日～）
	千葉県（3月12日～18日）
尼崎市	宮城県（3月14日～17日）
	岩手県大槌町（3月25日～27日）
	岩手県盛岡市（3月26日～4月1日）
	岩手県陸前高田市（4月13日～19日、5月1日～）
西宮市	宮城県（3月14日～15日）
	岩手県盛岡市および大槌町（3月15日～4月11日）
	岩手県陸前高田市（4月17日～）
伊丹市	宮城県仙台市（3月14日～）
池田市	宮城県、岩手県（3月27日～）
川西市	福島県、宮城県等（3月14日～）
奈良市	岩手県陸前高田市（3月16日～）
阪神水道企業団	岩手県大船渡市および大槌町 （4月1日～7日、4月13日～18日）
	岩手県陸前高田市（4月28日～）
	千葉県浦安市（3月12日～18日）

※ 支援状況については、水資源機構関西支社において、5月9日時点の各機関のホームページに記載された情報により記載したものであります。

なお、各機関におかれましては、上記に記載した以外にも多大なる支援活動が行われております。当方でも気が付かず、記載に漏れ落ち等がございましたら、ご容赦ください。また、現在においても、各機関から被災地への支援活動は継続されております。

最新の情報は、随時更新されておりますので、各機関のホームページでご確認ください。

水資源機構の施設の被災状況への対応

2011年(平成23年)3月11日14時46分に、日本の三陸沖で発生したマグニチュード9.0の東北地方太平洋沖地震により、茨城県と千葉県に位置する水資源機構の施設に被害がありました。

4月25日(16時)現在、記者発表している資料は、以下のとおりです。

東日本大震災による「災害情報」により報告した機構施設については、全ての施設において現在災害復旧工事に向けて作業中です。現在の状況は次のとおりです。

- かづみがうら
【霞ヶ浦用水】（目的：水道用水、工業用水、農業用水）
- ・ 応急工事を完了し、用水を供給中。
 - ・ 送水管が埋設されている耕地の亀裂や沈下の復旧作業中。

- いんばぬま
【印旛沼開発】（目的：水道用水、工業用水、農業用水）
- ・ 用水を供給中。
 - ・ 管理用道路応急補修作業完了。

- ぼうそうどうすいる
【房総導水路】（目的：水道用水、工業用水）
- ・ 応急工事を完了し、用水を供給中。
 - ・ 3月17日 房総導水路、南房総導水路については応急工事完了
 - ・ 両総用水北部幹線については、送水管の点検により漏水が確認された箇所を補修中。

- ほくそうとうぶ
【北総東部用水】（目的：農業用水）
- ・ 用水を供給中。漏水箇所については、4月1日応急工事完了。
 - ・ 取水口付近の護岸の被害についても補修する準備を進めている。

- なりた
【成田用水】（目的：農業用水）
- ・ 3月26日 応急工事完了。用水を供給中。

- とうそう
【東総用水】（目的：水道用水、農業用水）
- ・ 3月12日 被災部分は応急復旧完了。用水を供給中。

とねがわかこうげき
【利根川河口堰】（目的：河川の流水の正常な機能の維持等、水道用水、工業用水、農業用水）

- ・3月12日 送電が回復し、堰は通常のゲート操作を実施。
- ・4月12日12時の点検により高水敷に新たな亀裂を確認。現在対応検討中。
- ・被災した護岸の応急工事の準備中。

かすみがうら
【霞ヶ浦開発】（目的：洪水調節等、水道用水、工業用水、農業用水）

- ・湖岸堤の複数箇所が生じた亀裂や沈下について、応急工事实施中。

○計画停電への対応

計画停電の実施地域において、機構は予備発電設備や可搬型発電機の運転等により対応。

※応急工事とは、災害復旧までに被害箇所の更なる拡大および被害箇所からの二次被害を防ぐ必要から緊急の措置として行う工事。

※災害復旧工事とは、災害にかかった施設を原形に復旧する工事、または、施設の従前の効用を復旧する工事。

独立行政法人水資源機構HP(<http://www.water.go.jp/honsya/honsya/index.html>)で上記の情報を閲覧できます。

被害状況箇所位置図



 : 被害にあった施設



霞ヶ浦開発
(湖岸堤の亀裂状況)



霞ヶ浦開発
(湖岸堤の護岸変形状況)



印旛沼開発
(堤防の亀裂状況)





霞ヶ浦用水
(埋設管 (排泥工) からの漏水状況)

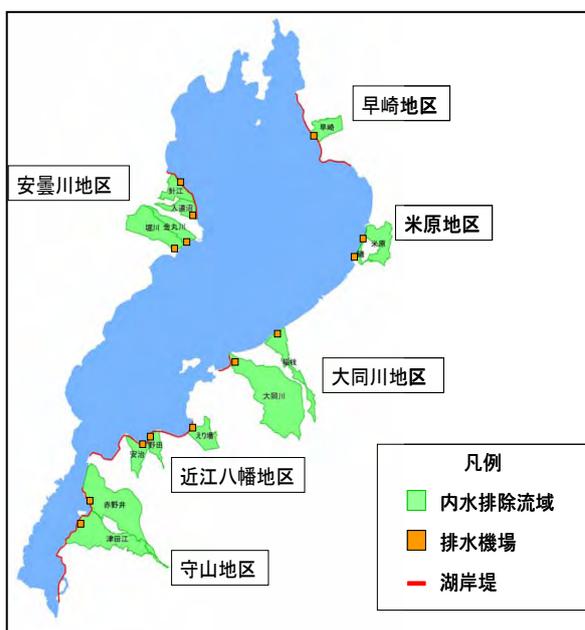
琵琶湖開発施設(内水排除)

操作訓練の実施

琵琶湖開発総合管理所では、4月18日に樋門・水門の操作訓練、4月26日～28日にかけて、内水排除を行う排水機場の操作訓練を実施し、出水対応への準備を行いました。

琵琶湖開発総合管理所の役割は、大雨などの出水により、琵琶湖の水位が上昇した際に琵琶湖周辺に設置してある樋門や水門を閉鎖し、琵琶湖からの逆流を防止します。このときに湖岸堤の陸側で内水位が上昇して周囲の土地が冠水しますので、この水をポンプで琵琶湖に排水し、冠水する時間を短くする操作が内水排除です。

琵琶湖開発総合管理所が管理する排水機場は14箇所あり、平成4年4月に管理を開始して以降、4回(平成5年7月、平成7年5月、平成16年5月、平成18年7月)の内水排除を実施しています。



湖岸堤及び内水排除地域位置図

今年は訓練にあわせて、防災時における琵琶湖周辺の自治体との連絡体制をより強固なものとするため、関係機関(県、市など)と水機構で構成する「琵琶湖開発施設管理連絡会」を開催し、内水排除施設等の操作説明、および今年の連絡体制などについて確認を行いました。終了後には、参加者の方に訓練状況を視察していただきました。

現在の琵琶湖水位は、常時満水位 B. S. L. +0.30m に対して、ほぼ平年並である B. S. L. +0.20m (5月6日6時) となっております。

琵琶湖開発総合管理所では、今後とも万全の管理を期すよう努めてまいります。

(琵琶湖開発総合管理所)



除塵機運転準備



ポンプ運転手順確認



琵琶湖開発施設管理連絡会（現地視察）



琵琶湖開発施設管理連絡会（操作説明）

琵琶湖開発総合管理所ホームページでは、

内水排除の操作をアニメーションで見ることができます。

http://www.water.go.jp/kansai/biwako/html/works/works_05.html

平成23年度水資源機構施設見学会の開催について

【お知らせ】

三重県名張市に位置する青蓮寺ダムで平成 21 年度から 23 年度にかけて、キャットウォークの更新工事を行っております。キャットウォークとは、アーチダムにおいてダム堤体壁面の下流側に設置される細い通路のことで、主に点検などに使用されております。

青蓮寺ダムでは、キャットウォーク更新工事が最盛期を迎えております。毎年おこなっている施設見学会を6月9日（木）・10日（金）に実施する予定としておりますのでとり急ぎお知らせします。詳細は後日依頼文を送付します。是非ご参加下さい。

青蓮寺ダム キャットウォーク更新工事（赤線箇所）



(平成 23 年 4 月 14 日撮影)

関西支社の

顔ぶれも新たに

なりました！！

平成23年4月1日転入・転出者

部名	課名	役職	転入者	所属	転出者	転出先
総務部		参事役	中谷 亨一	木津川ダム総合管理所		
	総務課	総務課長	石井 英樹	思川開発建設所	布施 明宏	本社
					酒井 隆好	本社
	利水者サービス課	課長補佐	長 博毅	朝倉総合事業所	二井 正広	両筑平野総合事業所
		高橋 宏行	木津川ダム総合管理所	吉良 充	琵琶湖開発総合管理所	
事業部		調査役	清永 勇治	筑後川局	上原 公治	定年退職
	計画課	計画課長	矢野 則弘	近畿地方整備局	幅岸 修一	近畿地方整備局
	施設管理課				近藤 光次	定年退職
		課長補佐	杉田 泰俊	一庫ダム管理所		
					林 祐司	筑後川局
	設備課	課長補佐	生田 正道	香川用水管理所	市川 彰浩	池田総合管理所
	中津川管理室		多田 悦久	愛知用水総合管理所	岩松 裕二	旧吉野河口堰管理所

『4月1日の異動に伴い、10名が転出して、新たに9名が転入して参りました。わからない事も多々あるとは思いますが、これからヨロシクお願いいたします。<(_)>』

編集後記

若葉の緑が美しい季節となりました。この編集後記を書いている私は、やっと花粉症が治まりつつある今日この頃です。

水資源機構関西支社におきましても、人事異動に伴い、初めて関西に勤務する方や戻って来られた方など、新しい顔ぶれが揃ったところです。いずれにせよ心機一転、新メンバーで頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。・・・という私も、この4月から関西支社に転入して、当紙面の編集を担当することとなりました。これから記事の投稿や情報提供など、いろいろとお願いすることもあるかもしれませんが、今後ともよろしくお願いいたします。

(利水者サービス課 ちょう長)

水レター「びわ湖・よど川」に対して、ご要望、ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡下さい。（耳寄りな情報もお待ちしています。）

<mailto:w-kansai@msg.biglobe.ne.jp>



一庫ダム：ダムに泳ぐ鯉のぼり

(4月下旬～5月中旬)

地元の方々から、提供を受けた鯉のぼり約90尾が一庫ダム左右岸の猪名川に勇姿を見せています。



比奈知ダム：クラシック・カーと鯉のぼり

(4月下旬～5月上旬)

“地域に開かれたダム”として、訪れる人に親しまれるよう地元の方々から提供を受けた約40尾が、ダムの上空に勇姿を見せています。また、鯉のぼりの時期に合わせて、3年前からクラシック・カーレース「ラ・フェスタ・プリマヴェラ2011」が4月18日に開催され、さらに盛り上がりを見せています。